



観光交流立市「海のまち蒲郡」

## 愛知県蒲郡市



蒲郡市産業環境部農林水産課  
課長補佐 三浦 次七郎

### 愛知県蒲郡市はこんなまち



蒲郡みかんの花と赤ちゃん

蒲郡市は愛知県、本州のほぼ真ん中に位置し、今年で市制60周年を迎えました。渥美半島と知多半島に囲まれた海辺の観光地で、三河湾国定公園に指定され、「海のまち蒲郡」として「観光交流立市」の宣言をしています。4つの温泉地を持ち、近年の観光利用者数は約700万人、宿泊者数は約70万人と愛知県最大の温泉観光地です。

温暖な気候と海の幸に恵まれた暮らしやすい土地で、冬でも雪はほとんど積もらず、雨の日も比較的少なく年間1割程度です。温暖な気候を活かしたフルーツ栽培が盛んで、特に「みかん」の産地としては全国的に有名で、温室みかんは全国で第2位の生産量を誇ります。

その一方では、近くに大きな河川も無く、大部分の用水を豊川用水に依存していますが、水利用の多様化などにより需要量が年々増加し、慢性的な水不足になりやすく節水規制も珍しくない時代がありました。この事態に対応す

るために豊川総合用水事業が計画され、水がめとなる大島ダムと地区内調整池の建設を主体とした事業が平成13年度に完成し、水道用水と工業用水、農業用水のすべてが安定供給されるようになりました。現在では東三河地域の発展に欠かせない大きな柱となっています。

### 今、注目されている新しい取り組み

海沿いにある温暖な蒲郡の地だから生まれた美味しい蒲郡みかん。ところが、この木にも寿命があり、約50年で樹勢が衰え毎年約5千本(約200t)の木が改植や品種の変更のために、農家により焼却や埋設処分されてしまいます。しかし、曲がった重たい木を処分するのは、農家の方々にはとても大変な作業でした。

そこで、大切に育てられた「蒲郡みかんの木」を回収して再生資源として活用できないか、平成21年度から蒲郡市役所と(株)エコム(名古屋市：代表取締役 藤倉久男氏)が共同で研究を始めました。



回収された蒲郡みかんの木

## 樹齢50年の希少木～「蒲郡みかんの木」の可能性

「蒲郡みかんの木」の特性を分析したところ、非常に細かい年輪が形成されていることから、その密度の高さと均一性は檜の木に次ぐもので、堅さとしなやかさを兼ね備えていることが判りました。一方で、木の繊維が複雑に絡み合っており、熱や乾燥で変形しやすいこと、幹も枝も曲がっているため材木としての利用は難しいなどの理由から、現在まで何にも活用されずに処分されてきたことが分かりました。

そこで、変形しやすい性質の克服、堅さとしなやかさを活かす、家具ではなく比較的小さなものを作る、などの条件を念頭に何種類もの試作を続け、現在は3つの製品が商品化されています。これらは、観光協会のお土産推奨品にも認定され、新しい蒲郡土産として人気があります。

完成した「蒲郡のみかんの木」製品第1弾は、**若狭の塗箸**でした。

蒲郡みかんのブランドイメージを大切に、箸の本場として有名な歴史と実績のある福井県小浜市の若狭地方で手作りされている塗箸です。写真の箸は蒲郡の伝統繊維製品「三河木綿」をあしらったもので、農業と繊維業が力を合わせ、今では蒲郡のお土産として、また贈り物としても非常に高い人気があります。

第2弾の製品は、多様な木目が美しい「蒲郡みかんの木」の**積み木**です。

箸に使えない部分をさらに活用し、木の再生利用率が箸だけでは約15%だったものが、約60%に向上しました。木の性質から、キメが細かく手触りはとても滑らかです。濡れても水分を吸収しにくいいため、痛みにくいなどの特徴があります。

その名も「**徳川浪漫香**」が第3弾の製品として商品化されました。

箸と積み木の製造過程で発生してしまう「木粉」に着目した画期的な製品です。日本一の生産地、お香の本場である淡路島の香司が練り上げて作っています。蒲郡みかんの木は珍しい有香木で、一般的なお香が無香木に着色料を添加しているのに対し、「徳川浪漫香」は何も足していないので「蒲郡みかんの木」の天然の香りを楽しめ、その「沈香」のような高級な香りは、心をリラックスさせ、集中力を高めます。

### 第1弾 若狭の塗箸



### 第2弾 積み木



### 第3弾 徳川浪漫香



## 「蒲郡みかんの木」の活動について

この活動は、農家の方々と市役所、JA蒲郡市が一体となり協力し合えるよう、木の提供と回収はお互いに無償で行うことを前提に、それぞれの立場で助け合いの気持ちを大切にしています。市役所と㈱エコムは、回収された「蒲郡みかんの木」の可能性を追求し、食育と知育、体育に繋がる製品開発を進め、多方面に認知してもらうことで蒲郡みかんと蒲郡市のPRに役立て、農家の方々の期待に応えています。

特に食育では、蒲郡市内すべての保育園がこの活動に

参加しています。それは自分で書いた絵柄の自分だけのマイ箸を卒園記念品として贈り、蒲郡ならではの記念品だと非常に喜ばれています。また、農家による処分を減らすことでCO<sub>2</sub>削減にも繋がる環境に良いエコな活動でもあります。

すべては、蒲郡市の発展に大きく寄与してきた「蒲郡みかんの木」を我が子のように育ててきた農家の気持ちを大切にしたい、農業と繊維業、観光業のすべてをつなぐ架け橋になりたい、という思いからこの活動が実現しました。

このような取り組みをしている蒲郡市への皆様のお越しをお待ちしています。